

2024年8月 事業承継支援コンサルティング研究会 事例問題

【テーマ】事業承継支援の3つの側面

問題

一般的に、事業承継・経営資源引継ぎの支援プロセスは、問題を見つけるための前半戦と、見つかった問題を解決する後半戦に分けることができます。さらに、前半戦が始まる前に行わなければいけない課題があります。それは現経営者に「気づき」を与え、事業承継・経営資源引継ぎの準備を始めさせることです。現経営者は、事業承継・経営資源引継ぎの必要性を認識していないか、何となく認識しているとしても放置している状況にあるからです。

【問1】経営者に気づきを与えるには、支援者との対話が必要だと言われます。支援者のあなたは、経営者とどのような話を行いますか。

前半戦の大きな山場はもう一つやってきます。それは現経営者の生き方、後継者の生き方が決定していないという問題です。これは、現経営者が引退後にどのような生活を送るか、後継者が、既存事業を引き継いで経営者になろうという意思決定が行われていないということです。これが決まらないと、社長交代を行うことができません。また、事業承継・経営資源引継ぎの方向性を決めることができません。それゆえ、ここでの問題は「経営者の生き方」となります。

【問2】現経営者の生き方を考えさせるには、支援者との対話が必要だと言われます。支援者のあなたは、経営者とどのような話を行いますか。